

規格

- ◆請求記号：図書館資料の背に貼られたラベルの番号。図書館の資料は請求記号順に並べられています。いわば本の住所のようなものです。
- ◆DB：データベースは学内のネットワーク環境で利用することができます。ほとんどのデータベースは、VPN 接続により学外からも利用可能です。詳細は法政大学図書館 HP（<http://www.hosei.ac.jp/library/>）「オンラインデータベース」より確認してください。

規格とは

「規格(standard)」とは、産業・技術・科学等の分野において「標準化(standardization)」という共通のルール(取り決め)をまとめ、制定したものです。

規格の種類と主な工業規格には、以下のようなものがあります。

種類	定義	主な工業規格
国際規格	国際的組織で制定され、国際的に適用される規格	ISO IEC
地域規格	一定地域の利便のために、その地域内の標準化団体が制定する規格	EN
国家規格	国または国に認められた標準化機関によって制定され、主に国内で適用される規格	国内- JIS JAS 海外- ANSI BS
団体規格	事業活動の一つとして標準化を取り上げている団体、学会等が制定する規格、技術仕様書	JEC、ARIB ASTM、SAE、 IEEE
社内規格	単独の会社、事業所、工場が制定する規格	

図書を探そう

■直接本棚に行って探す

図書はNDC（日本十進分類法）の順に並んでいます。直接図書館の本棚を探す場合には、分類番号をメモして行きましょう。

分類番号	分野
509	工業 工業経済
509.1	工業政策 工業行政・法令
509.13	工業規格・標準化

■OPACで調べる

OPAC を使って法政大学の蔵書を調べられます。所蔵館や配架場所、請求記号を確認しましょう。他館からの取り寄せも可能です。

法政大学図書館 HP >> OPAC (法政大学蔵書検索)

<http://opac.lib.hosei.ac.jp/>

データベースで探そう

DB 国立国会図書館オンライン <https://ndlopac.ndl.go.jp>
国会図書館の蔵書が検索できます。

詳細検索画面で「規格・テクニカルレポート類」を選択し、検索。

ISO(国際標準化機構)、IEC (国際電気標準会議)、JIS (日本工業規格)、英文 JIS などの国際規格や国家規格、その他内外の団体規格などを規格番号やタイトルから検索して、所蔵の確認ができます。

▷ 利用者登録をすると、郵送複写サービスを利用できます。

DB IEEE Xplore

IEEE (米国電気電子工学会) および IET (旧英国電気工学会) の出版物のコンテンツが検索できるデータベース。

IEEE 規格を規格番号やタイトルから検索できます。また、1988 年以降の定期刊行物、会議録の本文閲覧が可能です。

IEEE 規格の多くが米国国家規格 (ANSI) として採用されています。

Web サイトで探そう

■国際規格

- ISO (International Organization for Standardization ; 国際標準化機構による規格)

<https://www.iso.org/home.html>

ISO は各国の代表標準化機関からなる国際標準化機関で、電気及び電子技術分野を除く全産業分野（鉱工業、農業、医薬品等）に関する国際規格を作成している非営利団体。規格はインターネットでの検索が可能です。

- IEC (International Electrotechnical Commission ; 国際電気標準会議による規格)

<https://www.iec.ch/>

IEC は、ISO が非電気分野を担当しているのに対し、電気・電子技術分野を扱う国際標準化団体です。

<http://webstore.iec.ch/>

検索して目次等を確認できます。本文閲覧不可。

- * ISO 規格、IEC 規格ともに JSA、JISC のサイトからも検索可

■地域規格

- EN (European standards)

CEN(欧州標準化委員会)や CENELEC(欧州電気標準化委員会)、ETSI(欧州通信規格協会)が発行する欧州の統一規格。EN規格は独自に出版されることはなく、欧州各国の国家規格として入手可能(有料)。

CEN「規格番号等の検索」<https://standards.cen.eu/dyn/www/f/?p=CENWEB:105::RESET::>

ETSI「通信分野の規格番号等の検索」<https://www.etsi.org/standards-search#Pre-defined%20Collections>

■日本の国家規格

①JIS (Japanese Industrial Standards ;日本工業規格)
技術用語や製品の種類、形状、品質、測定方法等様々なものの規格。

・JSA (日本規格協会)

<https://www.jsa.or.jp/>

「規格検索」<https://webdesk.jsa.or.jp/>

*本文閲覧不可(有料)

*JIS、ISO、IEC等を検索可。

*廃止された規格も検索可。

*「最新JIS・ISO・IEC・海外規格」のページでは最新情報が得られます。

https://webdesk.jsa.or.jp/common/W10K0500/index/dev/iso_jyouhou/

*冊子形式、PDF形式での購入が可能

・JISC(日本工業標準調査会)<http://www.jisc.go.jp/>

工業標準化法に基づいて工業標準化に関する調査審議を行っています。

「JIS検索」<https://www.jisc.go.jp/app/jis/general/GnrDataBaseSearch.html>

*検索・本文閲覧可(保存・プリントアウト不可)。

*規格名称、キーワードから検索できます。

*JIS関連の検索

「JIS・国際規格の整合性情報」

→JIS規格と国際規格の関係を検索。ISO、IECを翻訳したJIS規格が検索できます。

「廃止規格検索」

→廃止となった規格の廃止日等を検索。規格内容の閲覧は不可。

②JAS (Japanese Agricultural Standards;日本農林規格)

農林物資の品質向上・改善、取引の単純公正化、生産・消費の合理化を図るために設けられたもの。

<https://www.maff.go.jp/j/jas/index.html>

③JSWAS (Japan Sewage Works Agency Standards;日本下水道協会規格) 日本下水道協会 <http://www.jswa.jp>

「下水道用資器材・用品に関する規格の一覧」

<https://www.jswa.jp/nintei/standard-list/>

■海外の国家規格

①ANSI (American National Standards Institute;米国国家規格協会による規格) <https://www.ansi.org/>

「ANSI Web Store」<https://webstore.ansi.org/>

*規格番号やキーワードなどから検索ができます。

*本文閲覧不可(有料)

②BS (British Standards;英国国家規格)

BSI (British Standards Institution;英国規格協会)の発行する規格 <http://www.bsigroup.com/>

「規格検索」<https://shop.bsigroup.com/>

*本文閲覧不可(有料)

■団体規格

規格を制定している各団体のホームページ等で一覧表の閲覧が可能です。

①JEC (Standards of the Japanese Electrotechnical

Committee;電気学会規格)

学会内に設立された電気規格調査会(JEC)により、日本の電気分野の標準化事業をおこなっています。

<https://www.iee.jp/jec/>

*「JEC規格」→「制定・改正一覧」で規格が確認できます。

②ARIB (Association of Radio Industries and Business of Japan;電波産業会)

ARIBでは、通信や放送など電波を利用する技術に関する調整や、標準化作業、技術的検討などを行っており、国内で用いられる電波に関する標準規格は、基本的にすべてARIBによって策定されます。また、国内だけでなく、電波に関する国際規格の策定にも関わっています。

<https://www.arib.or.jp/kikaku/index.html>

*通信分野、放送分野の標準規格が確認できます。

③ASTM (Standards of American Society for Testing and Materials;米国材料試験規格)

ASTM International(旧称 American Society for Testing and Materials:米国試験材料協会)による米国における工業材料およびその試験法の標準化機関。

<https://www.astm.org/>

*規格番号やキーワードから検索ができます。

*本文閲覧不可(有料)

④SAE (Society of Automotive Engineers;自動車技術者協会による規格)

自動車等の陸上輸送機器や、航空宇宙機器の分野での規格。

<http://www.sae.org/>

*規格番号やキーワードから検索ができます。

*本文閲覧不可(有料)

⑤IEEE(The Institute of Electrical and Electronics Engineers ;米国電気電子技術者協会による規格)

電気通信情報分野の世界最大規模の専門家団体

<http://www.ieee.org/> *IEEE Xploreによる検索はp.1参照

規格検索の実際(国家規格 JIS を例に)

日本工業規格 (JIS) は、「工業標準化法」(JIS 法)に基づき、日本の鉱工業品の技術的事項を統一するために定められた規格で、5年以内に再検討され、確認・改正もしくは廃止されます。

①規格番号を調べる

規格には、それぞれ個々に規格番号があり、まずはこの規格番号を調べます。

JIS 総目録、日本規格協会のサイトから調べる事ができます。

a) JIS 総目録で調べる

資料情報	配架場所	請求記号
『JIS 総目録』 日本規格協会編	小・2 閩 B1F 市・B2 参考	509.13/N71/年次-0/J 509.1/18/年次/R

部門・分野別に、制定・改正・確認年月日、主務大臣、原案作成団体、国際整合規格、ICS 分類番号、廃止された JIS 及び切替え先 JIS 番号等の項目を記載した目録。名称索引、ISO-JIS 対応索引で探せます。

【例】

規格番号			年	規格の標題	
部門記号 (*1)	分野番号	分野ごとの一貫番号	06	六角穴付き皿ボルト	ISO 10642::04 (*2)
B	11	94			

*1: 番号の最初の記号は部門をあらわすもので、以下のとおり A~Z で定められています。

A: 土木・建築 B: 一般機械 C: 電気・電子
D: 自動車 E: 鉄道 F: 船舶
G: 鉄鋼 H: 非鉄金属 K: 化学
L: 繊維 M: 鉱山 P: パルプ・紙
Q: 管理システム R: 窯業 S: 日用品
T: 医療安全用具 W: 航空 X: 情報処理
Z: その他

*2: 他の規格との対応状況がわかります。【例】は ISO10642::04 と一致しています。

b) インターネットで調べる

JSA (日本規格協会)

<https://webdesk.jisa.or.jp/>の「JIS 検索」で規格番号を調べます。

②原本を探す

規格番号がわかったら、原本を探します。

- 国立国会図書館オンライン (<https://ndlopac.ndl.go.jp>) から、「規格・テクニカルレポート類」で規格番号を入力し、検索する。(p.1 参照)
郵送複写サービスで取寄せる(利用者登録が必要)。図書館を通じた取寄せも可能。
- JISC (日本工業標準調査会) のサイト (<http://www.jisc.go.jp/>) から検索し本文閲覧(保存・プリントアウト不可)。

③最新の JIS を探すには?

- JSA (日本規格協会) インターネットサイトの「最新 JIS・ISO・IEC・海外規格」のページを見ます。(p.2 参照)
- 官報を見る
経済産業省が制定等を行う JIS については、制定等の規格番号と名称が毎月 20 日(休日の場合は、直後の平日)の官報に掲載されます。
<https://kanpou.npb.go.jp/index.html>
*原本は図書館にも所蔵があります。
- 経済産業省のサイトを見る。
「最新の JIS 情報」として、制定・改正の情報があります。
<https://www.meti.go.jp/policy/economy/hyojun-kijun/jis-joho.html>
- やや遅くなるが(財)日本規格協会が毎月発行している「標準化と品質管理」にも掲載されます。

オンラインデータベース

- JSA ライブラリサーバ (B:一般機械分野・Z:その他)
小金井キャンパス限定 (ID/PW+サイトライセンス方式)
→レファレンスカウンターへお問い合わせください。

他機関の紹介 ほか

■規格資料を所蔵する専門図書館

日本規格協会ライブラリー

https://www.jisa.or.jp/jisa/jisa_lib

JIS(日本工業規格)、国際規格(ISO、IEC)、地域規格(EN)、海外各国の国家規格(ANSI、BS、DIN、NF など)など、約 230 種類の国内及び海外の団体規格情報が閲覧できるほか、規格目録、規格関連出版物、海外規格邦訳版も閲覧できる。

■海外規格の日本語版を入手する(有料)

日本規格協会または、安全問題研究会((財)日本品質保証機構(JQA)の一部機関)で、海外規格の日本語版を入手できる。冊子形式のみで、PDF ファイルによる販売はしていない。

■海外規格の原本を入手する(有料)

- 日本規格協会、冊子形式・PDF 形式で購入が可能。
- IHS Standards store :<http://global.ihs.com/>では複数の異なる団体の規格を同時注文できる。